

「土器片形クッキー“ドッキー”を作る」

「土器片形クッキー・Dokkie（ドッキー）」はお菓子作り考古学者のヤミラ氏によって考案されたもので、名前のとおり土器片とクッキーをもじったものです。ドッキーのレシピはクックパッドに公開されており、ヤミラ氏も全国各地に出向いてワークショップを行っています。「考古学をおもしろおかしくあそんじゃえ」をテーマに、博物館ワークショップの新しい形として、今とても話題となっています。ドッキーは地域ごとに変わってくるのが特徴で、ご当地ドッキーMAP で、日本各地のドッキーとワークショップの様子を見ることが出来ます。

当館でも、平成 27 年度に「めざせジオパーク！上高津貝塚どきどき体験」にてドッキー製作に協力していただいて無料配布したところ、開館前から行列ができるという盛り上がりでした。平成 28 年度には職員でドッキー作り講座を開催し、実際の土器づくりのように、原体のつくり方や土器の話も織り交ぜました。やはり最後においしく食べられるという点が、満足度を高めているように思います。縄文土器を作るのは難しそうだけれど、クッキーなら作りやすいという面もあり、クッキー作りから土器に興味を持ってもらえれば大成功といえます。今後も上高津貝塚ならではのドッキーを作成して、考古学に興味をもってもらう工夫をしていきたいと考えています。今年の秋の上高津貝塚どきどき体験では、オリジナルドッキーがもらえるかも！？



ドッキー無料配布の様子



無料配布した上高津貝塚ドッキー



ドッキー作り講座①

黒色と茶色の生地を重ね、縄目の模様をつけます



ドッキー作り講座②

焼く前の様子。土偶を模したドグッキーもあります